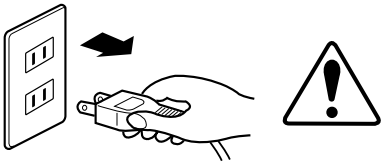
10 消耗部品の交換方法

日々の作業を安定して能率的に使うために、作業前・作業後のメンテナンス・早い時期の消耗品の交換をお勧めいたします。

以下の「消耗品の交換方法」をよくお読みいただき、正しく作業を行ってください。

⚠ 警告　取扱説明書に記載している「消耗部品の交換方法」以外の間違った方法で交換すると感電や火傷などの負傷をする危険性があります。

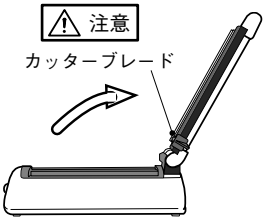
⚠ 警告　各部品の交換の前には、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、作業を行ってください。差し込んだまま作業を行うと感電する危険性があります。



必ず電源プラグをコンセントから抜いて作業を行ってください

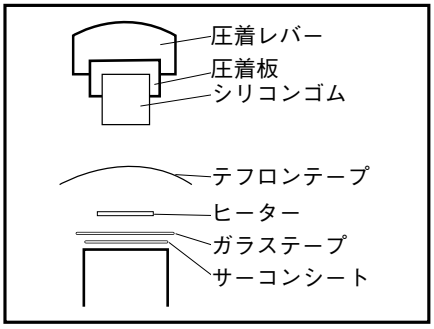
MEMO　部品交換をする時は、圧着レバーを上に持ち上げると作業が行いやすくなります。左イラストのようにレバーを上に持ち上げてください。

⚠ 警告　PC-200、PC-300 の部品を交換する時はカッターの刃で指などを切る危険性がありますので充分に注意して作業を行ってください。



シール部の構造

シール部は下図の消耗部品から構されていますので、部品交換の時は順番を間違えないように取り付けてください。



10-1 テフロンテープの交換

【必　要　物】マイナスドライバー

【交換の目安】テフロンテープが破れた、シールが汚い等

テフロンテープは単品販売、補修部品セット販売しています。

1　テフロン押えロックを 4 ケ所（P-300 、PC-300 は 6 ケ所）ともマイナスドライバーで反時計回りに 90° 回します。テフロン押えがはずせるようになります。

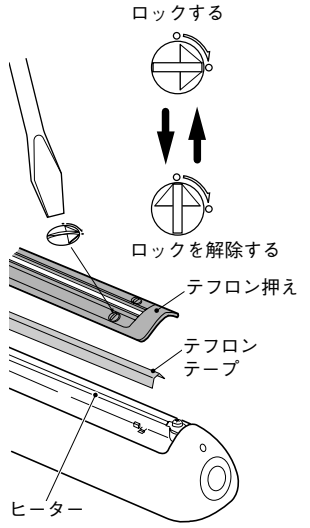
2　傷んだテフロンテープを取り外します。

3　ヒーターが中央になるようにテフロンテープをヒーター部に載せます。

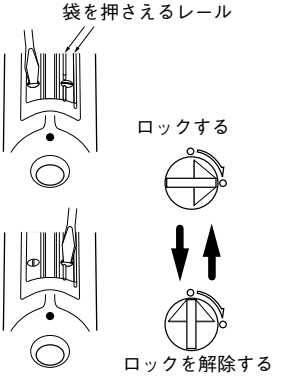
4　テフロン押えを上から載せてセットし、テフロン押えロックを 4 ケ所（P-300 、PC-300 は 6 ケ所）とも時計回りに 90° 回して固定します。

⚠ 注意　PC-200 、PC-300 の部品を交換する時はカッターの刃に充分に注意して作業を行ってください。

P-200 、P-300



PC-200 、PC-300



10-2 ヒーターの交換

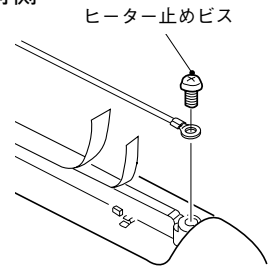
【必　要　物】プラスドライバー、マイナスドライバー

【交換の目安】ヒーターが切れた、凸凹が発生した、シールが汚い等

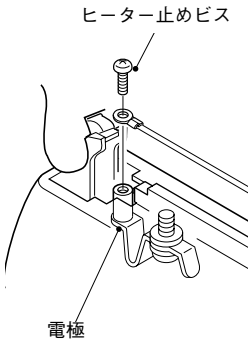
ヒーターは単品販売、補修部品セット販売しています。

1. 18 ページの「テフロンテープの交換」をご覧いただきテフロンテープを取り除いてください。
2. ヒーター止めビスをプラスドライバーで緩めてヒーターをはずします。
3. ヒーターの一方を手前側の電極に仮止めし、次にもう片一方のヒーターの端を奥側の電極にヒーター止めビスで固定してから、仮止めしておいた手前側のビスを確実に電極からヒーターが浮かないよう固定してください。
4. 18 ページの「テフロンテープの交換」をご覧いただきテフロンテープをセットし、テフロン押えを上から載せて、テフロン押えロックを 4 または 6 ケ所とも時計回りに 90° 回して固定します。

手前側



奥側



10-3 ガラステープ、サーコンシートの交換

【必　要　物】マイナスドライバー、はさみ

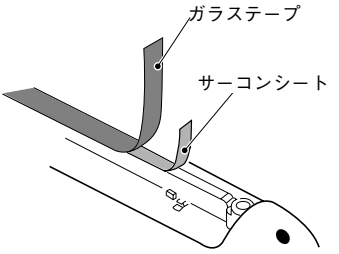
【交換の目安】ヒーターがよく切れる、シールが汚い等

ガラステープ、サーコンシートは単品販売、補修部品セット販売しています。

1　18 ページの「**テフロンテープの交換**」をご覧いただきテフロンテープを取り除いてください。

2　19 ページの「**ヒーターの交換**」をご覧いただきヒーターをはずしてください。

3　ヒーター下側のガラステープとサーコンシートをきれいにはがしてください。

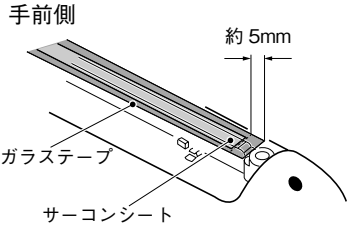


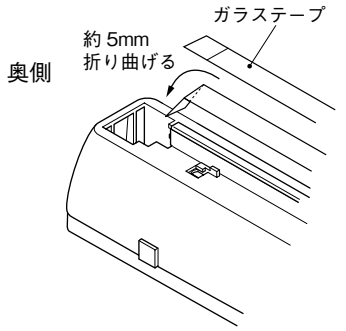
取り付けの時

4　サーコンシートはフレームの長さに合わせて貼り付けます。（1 枚）

5　ガラステープはサーコンシートの上に重ねて貼り付けます。両サイドともシール部の長さより約 5mm ずつ長目にガラステープをカットし、奥側はフレームに沿って下側へ折り曲げて貼り付けてください。

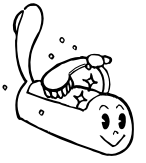
6　ヒーター、テフロンテープを取り付けてください。





MEMO

古いガラステープ、サーコンシートの粘着のりが残っている上に新しいガラステープ、サーコンシートを貼るとシールに悪影響が起こります。よく粘着のりを落としてから新しいものを貼り付けてください。

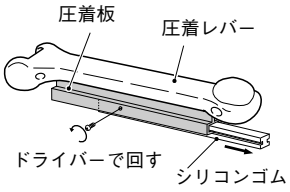


10-4 シリコンゴムの交換

【必　要　物】小さなプラスドライバー

【交換の目安】シールが汚い等

シリコンゴムは単品販売、補修部品セットで販売しています。



1　圧着板横のシリコンゴムを止めている小さなビスをプラスドライバーで緩めます。

2　圧着板からシリコンゴムを抜き取ります。

3　取り付けの時は、シリコンゴムを圧着板のレールに沿って端から順に押し込んでください。

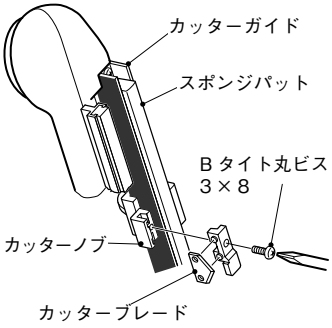
4　1 で緩めた圧着板横の小さなビスをプラスドライバーで締めてシリコンゴムを固定します。

11 PC-200 、PC-300 専用部品の交換方法

以下で説明する部品は、PC-200 、PC-300 の専用部品です。

⚠ 注意　カッターの刃で指などを切る危険性がありますので充分に注意をしながら交換作業を行ってください。

11-1 カッターブレードの交換



【必　要　物】小さなプラスドライバー

【交換の目安】カッターの切れが悪い等

カッターブレードは単品販売しています。

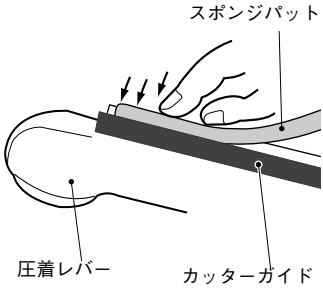
1　圧着レバーを上へ持ち上げます。カッターノブ下側のカッターブレードを固定しているビス（Bタイト丸ビス３×８）をプラスドライバーで緩めます。

2　カッターノブからカッターブレードをとります。

3　取り付けの時は、カッターブレードの２つの穴とカッターノブの突起部を合わせてセットしてBタイト丸ビス３×８を締め付け固定してください。

11-2 スポンジパットの交換

⚠ 注意　より安全に作業を行うにはスポンジパットを交換される時は、カッターブレードを取り外してから行ってください。



【必　要　物】特になし

【交換の目安】カッター作業の時、袋がスポンジパットとテフロン押えのレールで挟めない、ずれる等

スポンジパットは単品販売しています。

1　圧着レバーを上へ持ち上げます。スポンジパットをカッターガイドから手で抜き取ります。

2　取り付けの時は、端から順に手でカッターガイドに差し込んでください。

MEMO　スポンジパットは、両サイドの使用が可能です。使用していた側面が傷んだ場合、差し込み方向を変えてセットすればもう一度お使いいただくことができます。